



平成 31 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ク ス ト リ ー ム
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 佐 藤 昌 平
(コード番号：6033 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長：由 佐 秀 一 郎
TEL. 03-6673-8535

通期業績予想（連結）の修正に関するお知らせ

最近の業種動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 14 日に公表した平成 31 年 3 月期通期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期連結業績予想の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,690	163	165	100	18.54
今回修正予想 (B)	6,308	942	845	522	97.44
増減額 (B - A)	618	778	680	422	
増減率 (%)	10.9	475.8	412.1	421.8	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	3,261	295	298	174	34.59

(注) 当社は、平成 30 年 11 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。このため、前回発表予想 (A)、今回修正予想 (B) および前期実績における 1 株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

修正の理由

平成 30 年 8 月から中国および同年 10 月から台湾・香港・マカオにて配信開始されたスマートフォン版ゲームアプリ『ラングリッサー』のヒットにより、ライセンス許諾先である天津紫龍奇点互動娛樂有限公司(中国・北京市、以下「紫龍」)を通じてゲーム販売額に応じたロイヤリティ収益が発生し、当面の間これが継続する見込みであることから、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益・1 株当たり当期純利益の予想を修正いたしました。

なお、スマートフォン版ゲームアプリ『ラングリッサー』に係るロイヤリティ収益の計上につきましては、現地プラットフォームでの売上集計作業および「紫龍」からの収益報告に一定の時間を要すること、契約上収益に係る報告サイクルが定められていることから、平成 31 年 3 月期においては平成 30 年 8 月～平成 31 年 1 月度 (6 ヶ月分) の収益取り込みとなる見込みです。

また、平成 31 年 1 月より配信開始された英語版 (アメリカ合衆国・カナダ・EU 加盟各国・イギリス・オーストラリア・ニュージーランド) におけるロイヤリティ収益 (契約金等は除く) については、現時点において収益が認識されておりません。このため、当該地域における収益については、本通期業績予想 (連結) の修正には織り込まれておりません。なお、これら中国以外の地域における収益認識についても、「紫龍」からの収益報告に一定の時間を要すること、契約上収益に係る報告サイクルが定められていることから、発生から数ヶ月を要する見込みです。

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上